



ふれあいネットワーク

JOSSO SOCIAL WELFARE

ふくくし

2015. June. 18

vol. 34

平成27年6月18日発行
常総市水海道天満町2472
☎23-2233 FAX23-2234

社会福祉法人 常総市社会福祉協議会
市民・福祉センター「ふれあい館」内
http://www.joso-shakyo.jp E-mail info@joso-shakyo.jp



笑顔で開講、寿学級(常総市シルバークラブ連絡協議会)

もくじ

- 福祉出前講座サポーターになりませんか … 2
- 社協役員紹介、いって来て … 3
- 社協会費のお願い、決算報告 … 4
- ちょっとおじゃまします … 5
- いんふおめーしょん … 5
- 北から南から、社協支部通信 … 6
- あなたのハート、さんぽみち … 7
- リヤカー寄贈 … 7
- ボランティア・市民活動ひろば … 8

高齢者の仲間作りと知識習得を目的にした「寿学級」の開校式。
小倉洋子氏の講演に、会場が笑いに包まれました。



▲笑いあり、涙ありの講演



▲時には受講生も話に参加



この広報紙は、赤い羽根共同募金の配分金で作られています。

福祉の体験をお届けする

福祉出前講座サポーターになりませんか



社協では、福祉の体験をお届けする「福祉出前講座」を行っています。
その講座で講師として活動するボランティア（サポーター）を養成しています。



福祉出前講座ってなあに？

高齢者や障がい者に「いつでも、どこでも、だれでも」手を差し伸べることができる地域づくりをめざし、高齢者や障がいのある人の立場になって福祉について考えてみようという講座です。地域の集まりや学校、企業など、要請のあったところに行き（＝出前）講座を開きます。

サポーターはどんなことをするの？

車いすの使い方や視覚障がい者の誘導方法、介助する際に気をつけることを受講生に伝えます。また、実際に体験する際のお手伝いをします。

サポーターになるには？

社協で開催する「福祉出前講座サポーター養成講座」を受講します。そのうえで、活動できる日を登録し、出前の依頼日に都合が合えば、講師として派遣されます。

活動の様子

車いすの使い方を説明し、実際に体験してもらいます。



視覚に障がいを持つ方の誘導方法を説明。体験を見守り、サポートします。

福祉出前講座サポーター養成講座を開催します

日にち 9月2日(水)

場所 社協本所

お問い合わせ 社協本所

TEL23 - 2233

※詳細は、市お知らせ版(7月16日発行号)や社協ホームページにて掲載いたします。

活動で心も体も健康に
定年前に大病をした際、ボランティア活動で心も体も健康になることを知りました。福祉とは無縁の仕事をしていましたが、社協に相談したところサポーターの活動を紹介されました。小学校の活動では、子どもとの会話から気持ちが若返ったり、先生から教え方を学んだり、楽しく活動するうちに元気になりました。分かりやすい伝え方を考えて、理解してもらえた時はとても嬉しいです。子どもからいただいた感謝状は私の励みになっています。



栗林 謙治さん
(新石下)

先輩サポーターのこえ

社協役員紹介



会長 高杉 徹

日頃より社会福祉協議会の運営にご理解、ご協力をいただき、心よりお礼申し上げます。当会では「誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり」の実現をめざし、一人ひとりに合わせた支援や、社協支部、ボランティアなどと連携した地域づくりを進めております。また、障がい児・者施設や児童館、介護保険事業所の運営も行っております。

市民が参加しやすい地域福祉活動につながるよう、今後とも変わらぬご支援、ご協力をお願い申し上げます。

理事 15名

- 任期：平成29年5月31日
- 高杉 徹 中山美代子 若月 博
- 塩畑 実 風野芳之 宮本寛澄
- 小林幸雄 野村 清 斉藤裕介
- 中嶋和子 長岡徳樹 沼尻 保
- 小池治男 柴崎久乃 (1名欠員)

社協では、業務の執行機関である理事会、監査機関である監事会、議決機関として評議員会を設置し、運営をしています。

3月の理事会において評議員が、5月の評議員会において理事、監事が、6月の理事会において正副会長に、高杉 徹会長、中山美代子副会長、若月 博副会長が選任されました。

監事 3名

- 任期：平成29年5月31日
- 沼尻貴如 萩谷孝男 秋田恵男

評議員 40名

- 任期：平成29年3月31日
- 山口 大 石塚晴代 金子晃久
- 中川哲人 宮田憲一 尾上孝俊
- 堀江 勇 高田 覺 富田孝一
- 中島きく江 鈴木うめ子 大滝尊史
- 尾崎澄子 岡野文雄 堀越吉男
- 倉持道夫 荒井 武 市村 博
- 飯塚恭孝 片岡 蕃 田中喜代次
- 古矢邦夫 堀部壽美雄 中島亨一
- 松崎正夫 亀田昌博 鈴木 稔
- 田村憲一 渡邊英雄 杉山 博
- 青木正一 植竹保夫 染谷忠男
- 染谷 馨 鈴木正輝 橋本 紘
- 秋田禎侑 小野澤俊雄 和田節男
- 篠崎利男



みんなで食べるとおいしいね!

高齢者の「お食事会」

ひとり暮らし高齢者などを対象にした「お食事会」が市内11箇所毎月開催されています。5月13日に篠山農村集落センターで開催したお食事会へ行ってきました。

本日の献立は、えびや竹輪、サツマイモの天ぷら、酢の物、味噌汁、漬物など栄養バランスを十分満たした料理です。

午前10時頃からボランティア「つくし」の皆さんが汗だくになってご馳走作りに励んでいました。

参加者からは、「おいしい料理で大満足です」「私をもっと柔らかいご飯がいいな」などの率直な意見がありました。

本日参加した高齢者は岡田地区全域から集まってきた18名です。食事の前に嚥下能力を高めるため、いきいきヘルス会の指導によるシルバリーハビリ体操があり、肩や首、舌の運動に熱心に取り組

食事が進むにつれ、隣同士との会話も進み和やかな雰囲気が出ていました。また食後には「レモングラス」(守谷市)によるカントリダンスの余興があり、楽しい食事会となりました。



▲食事がおいしいと話が弾む

※ボランティア「つくし」に関心のある方は社協石下支所 TEL 30-8789 まで

食事会を担っているつくし代表の増田さんは、「ボランティアの人数が少なく当日の手配や準備などに苦労しています。会員を募集していますので是非加入してください」と話していました。

広報委員 寺田 光春

会費の使い道

皆さまのご協力により、昨年度は 8,954,500 円の会費が集まりました。いただいた会費は、社協支部活動、ボランティア育成、心配ごと相談、法律相談など、地域福祉の推進に活用させていただきました。

ありがとうございました。

今年も社協支部の役員や自治区長会を通じ、ご家庭や事業所に伺いますので、皆さまのご理解ご協力をお願いいたします。

【お問い合わせ先】
 社協 本 所 (23) 2 2 3 3
 社協 石下支所 (30) 8 7 8 9

社協は、高齢者福祉や障がい者(児)福祉をはじめ福祉啓発・ボランティア活動推進など、さまざまな事業を展開しています。こうした事業を推進し、福祉のまちづくりに役立てるため、市民の皆さまに社協会費のご協力をお願いしています。

●●平成 26 年度 常総市社協決算報告●●

常総市社協は、市からの補助金・指定管理料、寄附金や社協会費を財源に運営しております。

「誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり」を推進している常総市社協の平成26年度一般会計収入支出決算は次の通りです。



(単位：円)

事業名	事業内容	収入決算額	支出決算額	差引残額
法人運営事業	職員人件費、市民・福祉センター「ふれあい館」管理運営、小口貸付、生活福祉資金貸付事業、社協支部活動、お食事会、ボランティア活動推進、交通遺児入学祝金、日常生活自立支援事業、障がい者社会参加促進事業、在宅福祉サービス事業「せいむ」、地域ケアシステム推進事業	130,066,149	123,189,315	6,876,834
共同募金配分事業	老人福祉活動、児童・青少年福祉活動、ボランティア活動育成事業、地域福祉活動推進事業、歳末たすけあい運動	12,021,146	11,767,535	253,611
乗合交通事業	乗合交通事業（予約型乗合交通「ふれあい号」）	14,556,638	14,475,521	81,117
障がい者相談支援センター事業	特定相談支援事業、障害児相談支援事業	3,216,170	2,367,619	848,551
指定管理事業	三坂児童館管理運営	8,114,097	7,949,739	164,358
	水海道児童センター管理運営	8,066,853	7,885,484	181,369
	水海道児童センター学童クラブ管理運営	6,571,600	6,571,600	0
	心身障害者福祉センター管理運営	32,984,288	30,572,848	2,411,440
	児童デイサービスセンター管理運営	20,278,077	18,438,327	1,839,750
介護保険事業	訪問介護事業（ホームヘルパー派遣）	27,181,977	24,586,600	2,595,377
	訪問入浴介護事業（移動入浴車による入浴）	3,611,751	3,144,389	467,362
	居宅介護支援事業（ケアプラン作成）	12,988,266	10,049,580	2,938,686
合 計		279,657,012	260,998,557	18,658,455

社会福祉法人会計基準により会計処理を行っています。

広報委員の
ちよつと
おびやまします!



老人保健施設「けんちの苑」で習字教室のボランティアをしてい
る川田やいさんを訪
ね、お話をうかがって
きました。



川田やいさん(右・水海道天満町)といっしょに活動している桜井みどりさん(つくば市)

習字でつくる 笑顔と元気と

始めたいきさつは？

社協主催のボランティア交流会でけんちの苑のボランティアアコーデイナーに誘われたのがきっかけです。何か楽しんでもらいたいと、生け花や喫茶など横索して、月に2回の習字教室になり3年です。

心がけていることは？

見本は季節に合わせて、思い出話がたくさんある単語を選び、書くことも会話も楽しんでもらうことです。上手下手ではなく、のびのびとした元気な文字を楽しんで書いてもらえればいいですね。

活動内容は？

習字教室では、見本を8〜10種類用意して、それぞれに好きな言葉を選んで書いてもらっています。

活動の原動力は？

今までたくさんの方々から受けた思いやりを、今度は自分ができることで少しずつでも返して行けたらと思っています。教室の皆さんの笑顔や待っていたよという声も励みです。

お二人の息が合い、明るい声と笑顔に囲まれ、私まで元気をもらったひとときでした。

広報委員 土井 奈穂子



▲お二人の息がぴったり。場を和やかにしてくれます。

しんぶんおめしん

児童デイサービスセンター
TEL 22-5352

三坂児童館
TEL 22-7937

親子で楽しむ感覚遊び

当センターでは、未就学児や未就園児を対象に、毎週、感覚遊びを取り入れた集団指導を行っています。

紙吹雪で遊んだり、手に絵の具を塗ったりと、初めての体験がいっぱい。中には泣き出してしまいうちもいますが、お母さんたちが楽しそうに遊ぶ姿を見ていっしょに参加し始める子も多くいます。



幼児親子の皆さんへ 児童館であそびましょ!



児童館はお砂遊びやおままごとなど、子どもの「大好き」がいっぱい。楽しいイベントも行っていきます。「お家の中だけではあきてしまって」「たくさん体を動かして遊びたい」という方、ぜひ遊びに来てください。

情報を一斉、かつ確実に！

「ねしんでん」ほつとメール」

昨年の10月から、町内会の緊急時の伝達方法に、携帯電話のショートメールを利用して、中妻町根新田地区区長の鈴木孝八郎さんと事務局の須賀英雄さんにお話を聞いてきました。

町内会の各世帯に呼びかけて、携帯電話番号を事務局に登録して貰い（登録率は90%以上）行事の突然の変更や、災害発生、防犯情報など急を要する連絡を、区長さんから事務局のパソコンを経由して、配信業者を通じて登録者に一斉にメールが届く、全国的にも珍しい仕組みです。区長さんの理解と事務局の情熱、そして町内会の皆さんの協力があつて実現しました。携帯電話を持たない世帯には、班長さんが連絡します。

「町内会は家族」との思いから生まれた、釣り愛好会、町内会を支える親睦会、婦人会、子ども会などのサークル活動も活発に行



▲事務局のパソコンから情報を発信。須賀さん(左)と鈴木さん。

われています。また、先進的な活動をしている地域に贈られる「宝くじ」の「コミュニティ助成事業助成金」を受けて、公民館の備品も大分整備されました。ますます楽しく和やかな、町内会活動が繰り広げられることでしょう。

広報委員 星野 ヨシ

※詳細はホームページ「わがまちねしんでん」をご覧ください。

社協支部通信

社協には27の支部があります。より地域に密着した福祉活動を進めるために様々な活動を行っています。

社協水海道 諏訪町支部



支部長の田中喜代次さん

水海道諏訪町支部では皆さんがそれぞれの持ち場で地域の役割を果たしています。サロン活動や防災活動、高齢者の食事会のボランティア活動など市民活動も活発です。

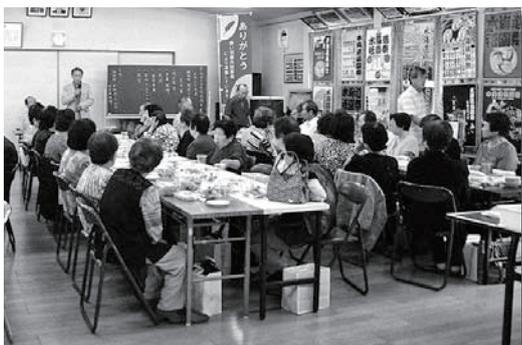
▲サロン活動でシルバークラブもいっしょに頑張っています。



▲サロン「すわふれあいクラブ」準備のための話し合い。



▲敬老の集い。多くの人が参加。



社協事業所

- ◆社協本所
TEL 23-2233 FAX 23-2234
- ◆社協石下支所
TEL 30-8789 FAX 30-8790
- ◆介護保険事業所
TEL 25-1001 FAX 25-1002
- ◆予約型乗合交通（予約）
TEL 30-4891 FAX 42-7911
- ◆三坂児童館
TEL/FAX 22-7937
- ◆水海道児童センター
TEL 23-1902 FAX 23-1903
- ◆心身障害者福祉センター
TEL 22-9400 FAX 22-9411
- ◆児童デイサービスセンター
TEL 22-5352 FAX 22-5354
- ◆障がい者相談支援センター
TEL 23-5234 FAX 22-5354

みんなに伝えたい あなたのハート

「社会福祉のために役立ててください」と
皆さまから社協へ寄せられた善意は次のとおりです。
ありがとうございました。

平成 27年 3月 6日～6月 5日（敬称略）

現金		
カトリア歌謡会 会主 染谷喜美子		13,479 円
(株)オリエンタル商事		41,894 円
利根ココ・コーラボトリング(株)		4,915 円
ユニー(株)アピタ石下店		23,760 円
フォークダンスクラブフレンド		8,000 円
筑波山ガマの油売り口上研究会		10,000 円
匿名		101,882 円
物 品		
退職公務員連盟水海道支部 支部長 柴崎勝也		タオル、石けん、歯ブラシ、洗剤他
松崎和子、匿名		大人用紙おむつ
匿名		スリッパ、尿取りパッド、未使用はがき
大塚クリニック、水海道中学校、わたげ、日本電磁工業(株)日親会、		萩谷会計事務所、中島きく江、中央労働金庫 水海道支店、
菅生小学校、家庭倫理の会 常総、鈴木茂、㊤おしゃべり会、		弁護士法人萩原総合法律事務所、水海道女声コーラス、
常総市役所		以上、使用済み切手、書き損じはがき、使用済みテレカ

たんぽす

毎年ホテルが現れる場所が近くにありますが。ほんの小さな光ですが、見る人を幸せな気分にしてくれます。ところで「一隅を照らす」という言葉があります。やさしいまなざし、温かい言葉、和やかな顔、心からの奉仕、親身な心配り、譲り合い、そして家に招いての談笑の七つを「無財の七施」といいますが、その気になれば誰にでもできるこれらの光で周囲を照らしていけば、世の中はもっともっと明るく暮らしやすくなることでしょう。

今年もホテルに会える日が楽しみです。

広報委員 海老沼 一義

常陽ボランティア倶楽部より リヤカー寄贈



株式会社常陽銀行の「常陽ボランティア倶楽部」様より、折りたたみ式リヤカー1台が寄贈されました。

「常陽ボランティア倶楽部」は、行員のボランティア活動を企業として支援するために設立され、今年で20周年を迎えました。

お寄せいただきましたリヤカーは、社協事業において大切に使用させていただきます。



ボランティア・市民活動



ボランティア・市民活動の
いろいろな情報を紹介します。

ひ る ば

ボランティア・市民活動センターに登録しませんか

詳しくはホームページをご覧ください。



常総ボランティア

当センターでは、様々な分野で活動しているボランティア・市民活動団体や、これからボランティア活動をしたいと考えている団体・個人の支援をしています。

★どんな人が登録できるの？

市内を活動拠点とする団体（5名以上）・個人
市内在住・在勤・在学の個人

★どんなことができるの？

情報の提供・発信
ボランティア室、備品の貸出
ボランティア活動保険の加入

★登録方法は？

登録申込書を提出していただきます。

★お問い合わせ・お申し込み先

常総市ボランティア・市民活動センター（社協本所内）
TEL 23-2233

ボランティア活動に関する相談も受け付けていますので、
お気軽にご相談ください！

登録団体



▲みんな De 育てるセフティネット内守谷
（登下校時の見守り活動）



▲YOSAKOIなごみ
（踊りを通して地域交流）



▲伊奈特別支援学校PTA常総地区会
（他団体との交流会）

カメラボランティアサークル

JC写輪 会員募集！

JC写輪は、市内で活躍するボランティア・市民活動団体などの
写真を撮って、展示することで市民の皆さまに活動を紹介する
カメラボランティアです。

いっしょに活動しませんか。社協本所までお気軽にお問い合わせ
ください。



▲仲良く撮影しています